

G K U R E **TEAM** *Gikai*

vol.29

2024.5

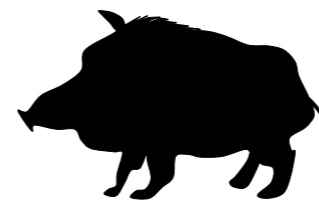
人



イノシシの 対処法

近年、全国的にイノシシによる被害が深刻化しています。呉市も例外ではなく、令和4年度のイノシシによる農作物被害額は約4千万円で、広島県内で最も多くなっています。また、ここ数年は市街地でのイノシシの目撃情報も多く寄せられるようになりました。イノシシ被害を減らすためには、イノシシを近寄らせない取り組みが大変重要です。今回は、広報委員の亀井委員と佐伯委員が地域の取り組みを取材しました。イノシシの生態や市民の皆さんにできることを紹介します。

イノシシの生態



- とても臆病、慎重
- 鼻の力が強い
- 学習能力が高い
- 本来は昼行性
- 泳ぎも得意
- 冬眠しない
- 雑食
- 多産(3~5頭)
- 侵入は下から潜り込む

みんなで取り組む！ イノシシ対策

これまでイノシシの生息していた山林(奥山)は、里山と田畑で区切られていましたが、ガスなどの普及で、まきを取りに里山に人が入らなくなり、また、耕作放棄地が増えたことで、イノシシの隠れる場所が住宅地の近くまで広がりました。そのため、イノシシに遭遇する確率が上がっているという現状があります。

本来、臆病な性格のイノシシは、餌や隠れ場所がなければ、住宅地に出てくることはありません。そこで、以下のポイントを押さえて、イノシシにとって魅力のないまちづくりを行い、住宅地に近寄らせないようにしましょう。



昔の里山
山林と住宅地が、里山と田畑で区切られていた。



今の里山
イノシシの隠れ場所が、市街地まで広がっている。

ご近所さんの好事例

防御

原畑自治会 おおぼん 大番さん



大規模防護柵を効果的に設置した事例(安浦町)

これまで各戸が電気柵を設置していましたが、毎年イノシシ被害にあっていました。令和3年に国の助成制度を使って受益農家3戸が集まり大規模に防護柵を設置したところ、イノシシ被害はゼロに！

現在、草刈りや見回りなどの管理は、周辺住民で順番に行っています。大切なことは、住民みんなが合意して取り組むことです。



大規模防護柵

捕獲

こめいま 米今さん しげもり 重森さん



地区で捕獲に向けたサイクルを確立した事例(下蒲刈町)

箱わなに仕掛ける餌(さつまいも)を、耕作放棄地を活用して栽培しています。さつまいもの苗は、捕獲報償金で購入しています。

地区の有志13人で2日に1回、順番に箱わなを見て回ります。捕獲されていた場合は、捕獲班に対処を依頼し、その後自分たちで穴を掘って埋めています。



箱わな
季節によって、餌を変えています。



捕獲されたイノシシは興奮しています。わなにかかったイノシシに近づくと、**大変危険**ですので、十分に注意してください。

行政のサポート

呉市では、一定の条件を満たした方に、イノシシ被害を軽減するためのサポートを行っています。制度の詳細は、農林水産課のホームページをご覧ください。



農林水産課 HP

- 防護柵の設置補助
- 箱わな購入支援事業
- 狩猟免許取得助成

イノシシでお困りのことがあれば、農林水産課(☎0823-25-3338)へご相談ください。



ささえ 佐伯委員

産業建設委員会でも、有害鳥獣対策について調査中です

昔と比べて里山での人間の活動が弱まっている中で、いずれも住民一体となって取り組んでおられるのが頼もしく感じられて印象的でした。

議会でも重要なテーマであり、引き続き議論していきたいと思えます。

取材を終えて

住民の皆さんが協力して地域の安心・安全を実現しており、地域の持つ力は大きいと改めて感じました。

皆さんの取り組みを支えるとともに森林保全なども含め、有害鳥獣対策に取り組んでいきます。



かめい 亀井委員

1 近寄らせない

餌や隠れ場所をなくし、イノシシが住宅地へ来る理由をなくしましょう。

- ごみ捨てのルールを守ろう
- 空き地の草刈りをしよう
- 畑に農作物の残りかすを放置しない

2 侵入させない

イノシシ被害を軽減させるには、田畑に侵入させないよう対策することも大切です。電気柵や金網柵などの防護柵を設置し、イノシシの侵入を防ぎましょう。

- 耕作地には柵を設置しよう



農林水産課のホームページで、イノシシの特性や対策を詳しく紹介しています！

議案の審査に当たり、議論された内容の一部を紹介します。

病児・病後児保育の充実

子どもが体調を崩し、仕事などで家庭保育が困難な場合に、病院・保育所などに付設された専用スペースで一時的に預かる環境を整備します。



予算額
1億6,900万円

Q 新規・拡充される点を教えてください。

A 新規・拡充する内容は3点です。
1点目は、呉市在住の方が呉市の病児・病後児保育施設を利用する場合の利用料2,000円を無償化します。
2点目は、中央地区に2箇所、病児・病後児保育施設を開設します。
3点目は、病児・病後児保育施設の利用登録や予約を、スマートフォンなどで行えるシステムを導入します。

BPR（業務改革）の推進

多様化・複雑化する市民ニーズや新たな行政課題に的確に対応できる効率的な行政システムを確立します。



予算額
4億3,400万円

Q 内部共通事務システムの導入など市役所のBPRを推進することで、市民への行政サービスの向上にどう結びつきますか？

A 市役所内部の事務決裁の電子化や手続きの簡素化で、市民サービスの充実を図ります。例えば、未だに書類を直接市役所に持って来ていただいたり、現金支払いの手続きなどを抜本的に見直すことで、待ち時間が少なくなったり、わざわざ休みをとって来庁いただく必要がなくなるなど、満足度の高いサービスにつなげます。

日鉄呉地区跡地利活用調査

日鉄呉地区跡地の利活用の可能性を確認するため、広島県と実施する跡地利活用に適した産業などの調査費用を負担します。



予算額
1,000万円

Q 防衛省から跡地利活用の提案を受け、この調査事項の内容はどうなりますか？

A 防衛省の提案は大変重要な選択肢であると考えています。同時に、日鉄跡地の利活用は呉市の将来にとっても大変重要です。さまざまな可能性を確認しておく必要があります。
このさまざまな可能性について、先入観を持たず調査するという考えは、防衛省の提案によって変わることはありません。

スクールカウンセラーの配置

スクールカウンセラー1名を教育委員会事務局に配置し、児童・生徒、教職員、保護者へのカウンセリングや相談業務を実施します。



予算額
269万円

Q なぜ、新たにスクールカウンセラーを配置するのですか？

A 現在、呉市では3名のスクールカウンセラーを配置していますが、いずれも派遣という形をとっています。来年度配置されるスクールカウンセラーは市教育委員会に常駐し、学校現場への巡回や相談があれば、すぐに対応ができるような体制になります。
今後、学校現場を含め、市民の皆さまに活用していただけるよう周知していきます。

予算総額

1,890億7,400万円

一般会計：1,089億6,000万円 特別会計：520億6,200万円 企業会計：280億5,200万円

3月定例会では、令和6年度当初予算に関する議案を審査し、いずれも原案のとおり可決しました。「差し迫る諸課題に立ち向かい、呉市の未来を切り拓く ～子育て世代に優しいまちに～」をコンセプトに、呉市総合スポーツセンター（ミットヨスポーツパーク郷原）の産業団地への転換など企業立地の推進や病児・病後児保育の充実、呉市・広島大学 Town&Gown 構想の推進など、将来都市像の実現に向けて、基本構想に掲げた8つの政策分野で、過去最大規模の予算が組まれました。

- 1. 子育て・教育分野
- 2. 福祉保健分野
- 3. 市民生活・防災分野
- 4. 文化・スポーツ・生涯学習分野
- 5. 産業分野
- 6. 都市基盤分野
- 7. 環境分野
- 8. 行政経営分野

議会はココが気になった!!

新たな事業や内容がさらに充実した事業を紹介します。

いきいきパスの新乗車券システムへの移行対応

予算額 7,000万円

広島電鉄株式会社は、令和6年度末にPASPYを廃止し、新たな乗車券システムへの移行を予定しています。それに伴い、PASPYシステムを利用した「いきいきパス」に代わり、新乗車券システムでも、引き続き、優待運賃（敬老：1乗車100円／障害者：無料）でバスが利用できるよう対応

- いきいきパス利用者に制度案内・新ICカードなどの利用希望の確認
- 新ICカード利用希望者へ新ICカード送付
- コールセンターの設置など



「呉・大博覧会」を開催

予算額 3億6,200万円

- 大規模リニューアルを行う大和ミュージアムの休館対策として「呉・大博覧会」を開催
- 1/10 大和の館外からの見学環境の整備
- 大和ミュージアム仮展示室の設置
- 入船山記念館で特別企画展を開催
- デジタルスタンプラリー
- 体験交流型プログラム
- 観光コンテンツの創出
- 呉海自カレー、呉グルメフェスタの拡充をはじめとした各種イベントの充実



02

介護保険料などが改定されます。

認知症の人が安心して生活できるよう、認知症支援として3つの事業が追加されます！

介護保険料は、介護保険事業計画の期間に合わせて、3年ごとに額が見直されています。

この度、第1号被保険者の間で所得再配分機能を強化し、低所得者の保険料上昇を抑制する目的で介護保険法施行令が改正され、高所得者の保険料が低所得者に分配されることとなりました。

また、第1号被保険者保険料を財源に、認知症の人やその家族が安心して生活できるよう、**3つの保健福祉事業**が追加されます。

#1

聴力補助用具購入助成事業

#2

認知症スクリーニング検診事業

#3

認知症事故救済事業

Q 認知症事故救済事業について教えてください。

A 認知症事故救済事業の補償は3つです。

1つ目が、「団体総合生活保障保険」というもので、事前に登録した認知症の人を対象に、その人が損害賠償責任を負う場合に補償する保険です。

2つ目が、交通事故損害補償です。これは、認知症対象者が交通事故に遭い、亡くなったり後遺症を負ったりした場合の補償です。

3つ目が、「補償制度費用保険」です。例えば、認知症の人が起こした漏水によって階下の人に被害が及んだ場合に、被害者へお見舞い金などを給付します。ただし、自動車などの交通事故の場合は、自動車保険が適用されるため、認知症事故救済事業は適用外です。

03

漁港の活性化を図る新たな制度が創設されました！

漁港漁場整備法の改正により、漁港の価値や魅力を生かし、水産物の消費増進や交流促進に寄与する取り組みを推進する仕組みとして、「漁港施設等活用事例制度」が創設されました。

現在、活用されていない港の漁業振興・地域の活性化につながる制度です。



港を活用した地域の活性化に期待

Q どのような人を対象としていますか。

A 民間事業者や漁業協同組合が対象となると考えています。

Q 具体的な活用事例は、どのようなことを想定していますか。

A これから検討を進めていくところではありますが、例えば、水産物の直販所や牡蠣小屋などの飲食店、水面を活用した釣り堀、漁業体験場所、養殖場などを想定しています。

3月定例会 議案審議

会期
2月21日～3月22日



呉市で決まった 84 件

- 市長提出案件・・・72件
- 委員会提出案件・・・1件
- 議長提出案件・・・1件
- 諮問・・・・・・・・・・10件

インターネットでライブ中継・録画配信中！



呉市議会
インターネット中継



本会議や委員会の傍聴ができます！

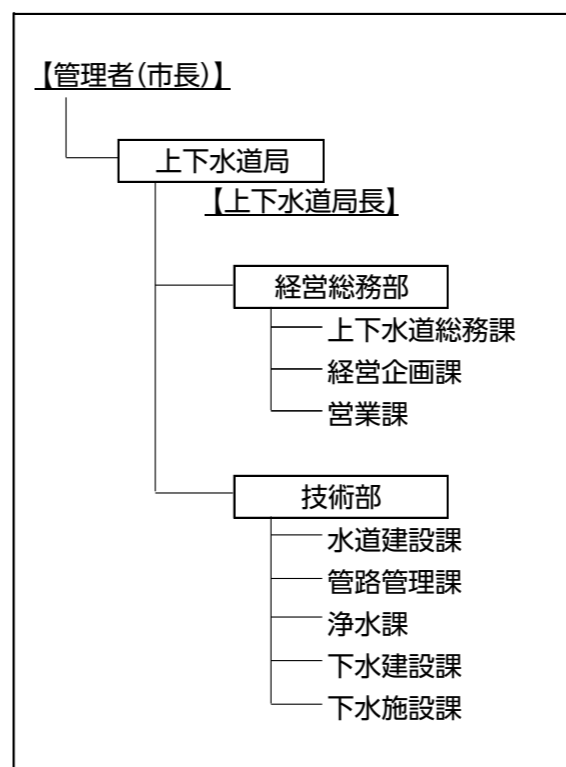


議会棟 4 階にて！

会議は通常、
10時に開会します。

01

令和6年度から上下水道事業の組織体制が変わります！



新たな組織体制

令和6年3月末で任期を迎える上下水道事業管理者について、4月以降は市長が管理者の権限を行います。また、新たに「上下水道局長」を配置します。

これにより、市民の生活などに関わる上下水道事業を、市長事務部局と上下水道局で連携し、より迅速に政策判断を行えるようになります。

Q 市長の業務は多岐にわたり、多忙であると思いますが、市長が管理者の権限を行うことで事業に影響が出ることはありませんか。

A 日常的な業務は、上下水道局長を中心とした体制で進めます。そのため、業務に大きな変化や影響はでないと考えています。

Q 現在、今の上下水道事業管理者のもと、2033年までの呉市上下水道ビジョンを掲げ事業を進めていると思います。今後、管理者の権限が市長に変わっても、この計画に沿って事業が行われるのか教えてください。

A 市長が管理者の権限を行うようになって、このビジョンを踏まえて企業経営を行います。



カタログポケット


スマホで読める「デジタルブック配信」
呉市議会だより「Team Gikai KURE」は、年4回、2・5・8・11月に発行します。

詳細はコチラ！



“広地区の道路整備について”

市民フォーラム
やまもと りょうじ
山本 良二 議員



議員：生活道路として改善の必要性

新年度予算では、横路1丁目白石線の整備、広駅前地区の新たな街路整備に向けた予算が計上されました。横路1丁目白石線の整備は、令和7年度末の完成を目指していると聞いています。しかし、生活バスの路線となっている横路4丁目白石線は、交通量に対し、幅員が狭く、交通事故や運転者のトラブルが多発しており、通学路としての安全性や、事故などの発生時には緊急車両の通行に支障をきたす可能性を危惧しています。生活道路として改善の必要性について当局の認識をお伺いします。




横路4丁目白石線

市：広駅前地区内の道路は、歩道がない狭い道路が多く、通学路の安全や車両通行に問題があり、平成18年度から街路整備に着手し、大新開吉松線は令和6年度、横路1丁目白石線は令和7年度に完成予定です。広駅前地区では、今後も宅地造成や商業施設の開業に伴い、交通量の増加が見込まれるため、引き続き整備が必要だと考えています。

そのため、円滑な交通や歩行者の安全確保、災害時や緊急時などの避難路の確保に向け、来年度は、周辺環境の変化などを総合的に勘案した次期整備路線の優先順位を検討し、街路整備による安全・安心なまちづくりを進めていきます。

“子育て世代にやさしいまち”

公明党呉市議会議員団
さかい まさゆき
阪井 昌行 議員



議員：新年度予算にかけた市長の思い

新年度予算では、「差し迫る諸課題に立ち向かい、呉市の未来を切り拓く」をテーマとし、サブテーマには「子育て世代に優しいまちに」とのビジョンの下、将来を見据えた事業になっていると推察します。そこで、市長の熱い思いを新年度予算にどのように用いたのかお聞きします。

市：子育て世代からの要望などを聞き、中央地区に病児・病後児保育施設を2箇所整備することや、他市町より早く「こども誰でも通園制度」を開始します。

こどもまんなか社会の実現のためには、国民・市民全体で、意識を変えていくよう取り組む必要があります。民間企業なども含め、全市民が一体となって取り組むことができるようにしたいと考えています。

議員：こども誰でも通園制度（仮称）

現場では、一時預かり事業とこども誰でも通園制度の利用方法の違いに戸惑いがあると思います。新年度から開始する施設の対応や、障害がある子どもへの対応について伺います。


市：一時預かり事業は、病気や冠婚葬祭など、一時的に家庭での保育が困難な場合に利用する事業で、こども誰でも通園制度は、そういった要件を問わず、誰でも利用できる事業です。障害がある子どもへの対応も、通常保育と同様に、施設と保護者でしっかり面談し、利用調整を行います。



誰でも利用できる環境に

“呉市(安全・安心)の未来像”

創友会
いわはらのぼる
岩原 昇 議員



議員：自転車用ヘルメット助成の広報

昨年4月に自転車利用者へのヘルメット着用が努力義務となり、新年度予算に320万円が計上されました。

この制度を市民が活用し、ヘルメットの着用率向上につなげていくために、どのような広報活動を行うのか伺います。

市：広報活動の取組は、市政だよりや呉市ホームページ、SNSによる情報発信や自治会でのチラシの回覧などを通じて、児童、生徒、学生を始め、広く市民に助成制度の概要やヘルメット着用の必要性を周知し、また、警察や交通安全協会などと連携し、啓発活動を行っていきます。



ヘルメットを着用しよう！

議員：スポーツ施設移転・再配置


新年度予算でスポーツ施設の移転・再配置が可能なのかお伺いします。

市：新年度予算は、広多賀谷緑地に整備を計画する野球場とサッカー場の調査・設計や入船山公園多目的広場に陸上競技場を効率的かつ効果的に整備するための検討業務などです。今後は適切な時期に工事費などの予算を計上し、各施設が利用できない期間が生じないように努めます。

呉市総合スポーツセンターを移転・再配置することにより、子どもから高齢者までがスポーツを身近に感じられる施設を整備することで、生涯スポーツ・競技スポーツの両面から、いつでもどこでも誰でもスポーツに親しめる呉市を目指し、スポーツ振興を図ります。

“予算編成における市長の思い”

同志会
はやしだ ひろあき
林田 浩秋 議員



議員：Town&Gown構想の推進

今後の取組として、一番期待していることはTown&Gown構想です。

令和5年7月に広島大学、海上保安大学校、笹川平和財団と連携協定を締結し、本年1月31日には、海洋文化都市くれ推進協議会を設立しました。市長は、海洋文化都市くれを目指すと言われていています。目指す姿をお伺いします。

市：呉市と広島大学は、呉市の行政資源・地域資源と広島大学の研究・教育資源を融合し、海洋・海事に関するDX、GXの社会実装や、人材の育成に取り組めます。呉市において、アジアにおける海洋・海事分野の知の拠点の形成を目指し、海とともに発展する海洋文化都市くれを実現します。



協定締結式の様子

議員：Bit's 呉の役割

産業振興センターは、総合支援サービスBit's 呉を立ち上げ、1次産業から3次産業まで支援し、新商品の開発、人材育成に注力されています。支援の内容と成果をお伺いします。

市：1次産業では、柑橘や水産物の加工の相談があり、加工方法や加工先の紹介、新たな販路の開拓などの伴走支援をしています。2次産業では、市内のものづくり企業とマッチングし、デジタル制御したヤスリの目立て機を導入しました。3次産業では、調味料の開発段階から伴走支援し、市内の大手食料品店で販売されています。



予算総体質問

2月28日に、予算総体質問を行いました。




カタログポケット

スマホで読める「デジタルブック配信」！
呉市議会だより「Team Gikai KURE」は、年4回、2・5・8・11月に発行します。



“脱炭素社会の実現に向けて”

誠志会
はしぐち あきら
橋口 晶 議員



議員：再生可能エネルギー導入の考え方

次世代エネルギーである再生可能エネルギーの導入について、呉市の考え方をお伺いします。

市：第3次呉市環境基本計画の中では、気候変動への対応を基本方針の1つとし、「省エネルギー対策の推進」、「再生可能エネルギーの導入促進」、「多様な手法による地球温暖化対策の推進」、「気候変動影響への適応」の4つの分野に整理して進めています。この中で、再生可能エネルギーの導入促進の主な取組内容として、太陽光発電の普及促進、一般廃棄物焼却熱の有効利用、次世代エネルギー・脱炭素資源の利活用、環境に配慮した電力調達の推進を掲げ、取り組んでいきます。

令和5年度は、国の進める重点対策加速化事業を活用した個人・企業向け太陽光発電設備等の支援のほか、中小企業・小規模企業に、脱炭素に係る実施計画の策定や設備導入の支援などを行っています。令和6年度は、市内企業が行う脱炭素化に関する研究開発を支援するほか、まちづくりセンター3か所に、太陽光発電設備を導入するなどの新規事業に取り組んでいきます。


ゼロカーボンシティの実現に向けて、再生可能エネルギーの導入を始めとする取組を、市民・事業者・市役所が一体となって進めていきます。



ゼロカーボンシティの実現に向けて

“高齢者に優しいまちへ”

誠志会
ふくなが たかみ
福永 高美 議員



議員：要介護の認定の仕組み

「要支援・要介護認定の決め方が分かりにくい。」「区分変更にも2年も待たなくてはならない。」という声を聞きます。まずは、要介護の認定の仕組みを伺います。

市：要支援・要介護認定の基準は、全国一律に客観的に定められています。認定までの流れは、認定調査と主治医意見書に基づいたコンピューターによる一次判定、介護認定審査会による二次判定を行い、最後に市が二次判定に基づき認定します。

ただし、認定後に心身の状態の変化が著しく、介護サービスの見直しが必要な場合は、認定期間内でも区分変更を申請できます。



丁寧な聞き取りや、わかりやすい説明を

議員：高齢者用の紙おむつ購入助成


紙おむつ購入助成の条件を教えてください。また、トイレが近い高齢者が自由に外出できるように助成条件を緩和するなど、福祉の充実に向けた考えを伺います。

市：紙おむつ購入助成は、介護者の介護負担と経済的な負担軽減を図ることを目的とし、主に寝たきりなど要介護3以上の重度の要介護高齢者を対象としています。

高齢者が住み慣れた地域で健やかに安心して暮らせるよう、相談受付の際は、相談者の話を十分に聞いた上で制度の趣旨や補助条件の説明を行い、認定区分の変更が考えられる場合は、その手続きを案内するなど必要な支援につなげていきます。

“合併町の活性化の考え方”

創友会
おきた のりひこ
沖田 範彦 議員



議員：新年度予算での取組

新年度予算概要によると合併町にはあまり目を向けられていないように思います。また、合併後、相談や要望を行っても、職員の壁が高く、上から目線の感じを受けます。安浦町の人からは「合併しない方がよかったのではないか」との声が多くあります。昨年12月定例会でも質問しましたが、その取組が見て取れないため、改めて市長の考えを伺います。

市：令和6年度予算は、呉市全体では、呉駅周辺総合開発をはじめとするインフラ整備や、病児・病後児保育の充実、学校トイレの洋式化などを予算化しています。旧呉市以外の地域では、まちづくりセンターの空調改修、安浦消防団詰所の建て替えなど、市民が安心して生活できるまちづくりに取り組んでいます。また、それぞれの地域の特色を活かしたソフト事業を予算化しています。

旧呉市とそれ以外の地域をことさら分けることなく施策を考え、予算を編成しました。



呉市と合併した安浦のまち並み


議員：地域おこし協力隊

総務省は、地域の活性化の支援事業として「地域おこし協力隊」制度を設けています。呉市も合併町に幾人かを受入れています。農林水産業に携わる人材を50人ほど受入れてはどうか。

市：制度上は可能ですが、さまざまな課題があるため、慎重に研究していきます。

“少子化対策への取組”

誠志会
おだ こうしろう
小田 晃士朗 議員



議員：経済発展と負担軽減の両政策を

少子化対策には安定した雇用と収入を得ること、そして子育てにかかる費用の負担を軽減することを両軸で進めることが大切です。呉市の産業構造は中小企業が約9割を占めます。どういった中小企業振興策を展開するか伺います。

市：令和6年度は、脱炭素経営に係る取り組みをさらに拡充するとともに、産業振興センターと連携し、脱炭素に係る新たな技術開発への支援を行うこととしています。

また、呉市中小企業・小規模企業振興基本条例に基づき設置した中小企業小規模企業振興会議での闊達な議論・意見を参考に、中小企業などの振興を図る効果的な施策を立案・事業化していきたいと考えています。

議員：3歳未満の保育料負担軽減

共働き世帯は、増加傾向です。働き甲斐を損なわないよう、3歳未満の保育料負担軽減の考えを伺います。

市：呉市では、国の基準に従った保育料の負担軽減に加え、呉市独自の施策を展開しています。

0～2歳の人口の約57%が保育所などを利用しており、その児童の保育料を全額減免すると、さらに約3.7億円程度の減収となります。

本市としては、先行して保育料を無償化する市町の動向を注視し、保育料の無償化が少子化対策・人口流出対策に有効かなどを検証しながら、検討していきます。



子育て世代に優しいまちの実現を



予算総体質問

2月29日に、予算総体質問を行いました。



カタログポケット

スマホで読める「デジタルブック配信」
呉市議会だより「Team Gikai KURE」は、年4回、2・5・8・11月に発行します。



“いじめと不登校の問題”
日本共産党呉市議会議員団
おくだ かず お
奥田 和夫 議員

議員：生徒の命を無駄にしてはならない

保護者に聞くと、いじめ再発防止策のアンケートで「該当する」に丸をつけたら、相手と対面し「ごめんね。」「いいよ。」で終わり、陰でまたいじめを受ける。だから学校に行きたくない子どもに言われたそうです。スクールカウンセラーへの相談を考えた保護者からは、「中学校区に1名の配置で、時間も決められ、小学校では月に1度4時間。予約も難しい。仕事をしていて利用も難しい。」とのこと。別の保護者は、子どもが不登校になり、家で一人にできないのでスペシャルサポートルーム(SSR)がない理由を市教委に問合せしたそうです。

不登校の少ない東広島市が16校、多い呉市が7校の配置しかありません。東広島市にできて呉市にできない理由を伺います。

いじめで命を失った生徒の死を無駄にしてはなりません。

市：命を失った子どもがいるということは非常に重く、真摯に受け止めています。調査報告書に記載された意見を踏まえ再発防止策を示しました。教育委員会と学校がしっかり取り組んでいく姿勢は変わりません。

SSRは子どもの居場所にとってよいものですが、全てではないと思っており、いじめ、不登校の問題にしても一人ひとりの背景があり、実態があります。できるだけ丁寧に取り組んでいきたいと考えています。



スペシャルサポートルーム(SSR)の様子

“大和ミュージアムのコンセプト”
社民党呉市議団
やまがみ りみ え
山上 文恵 議員

議員：市民の誇りを高めるとは

呉市の歴史に対する市民の誇りを高めるとはどのような思いで言われたのか伺います。

市：リニューアルを通じて、世界的にも類いまれな歴史や日本の近代化に果たした大きな役割について市民が再認識し、誇りを持てる、海事分野でオンリーワンの博物館として、地域の教育、文化、多くの市外からの訪問客などに、より一層大きく寄与していきたいと考えています。



リニューアルする大和ミュージアム

議員：リニューアルのコンセプト

大規模リニューアルでは来館者に伝えるメッセージであるコンセプトをどのように考えていますか。

市：大和ミュージアムは、日本の近代化の歴史そのものである「呉の歴史」と、その近代化の礎となった造船、製鋼を始めとした各種の「科学技術」を紹介することにより、歴史と平和の大切さを認識していただくとともに、日本の将来を担う子ども達に、夢と希望を抱けるような呉らしい博物館とすることをコンセプトとしています。この開館時のコンセプトは、今回のリニューアルでも当然変わるものではありません。将来にわたり堅持していくべきものであると認識しております。また、今後は呉市のみならず、世界でも類いまれな海事歴史博物館として、全人類の宝としたいと考えています。

“暮らし第一の柔軟な対応を”
日本共産党呉市議会議員団
くぼ あずま
久保 東 議員

議員：PFAS問題への市の対応は

市民の命と健康が危険にさらされる有機フッ素化合物「PFAS」による水質汚染検査を東広島市から学び、疑わしい区域を特定し、近辺調査を行うべきではないですか。

市：市民の皆さまの健康と命を守るため、公共用水域の常時監視は水質異変にいち早く気づき、汚染状態を把握する大変重要な手段です。河川などでPFASなどの水質検査を、今後も継続して実施し、経年的な数値の推移を観測してまいります。疑わしい区域の水質検査も、汚染の恐れのある地域の情報収集に努め、必要に応じ水質検査の実施を検討します。

今後も、市民の皆さまが安心・安全に生活できるよう、水環境の監視に努めます。

議員：ごみ袋の有償化から無償化を求める

ごみ袋有償化を始めた理由であった財政健全化も見えてきましたが、ごみ袋の有償化では、ごみの減量化やリサイクル率の向上は難しいと考えます。

ごみ袋無償化を検討されるお気持ちはございませんか。

市：指定ごみ袋の有料化は、一般廃棄物の排出抑制や再生利用の促進、排出量に応じた負担の公平化及び市民意識の改革などを主な目的としており、市としても一定の効果が継続していると考えています。指定ごみ袋制度は、これからも継続して参ります。



ごみ袋の無償化を

“呉市の明るい未来への予算”
新しい風
いん きよ ゆたか
院去 裕 議員

議員：観光振興の起爆剤となる仕掛け

大和ミュージアムを目的に来訪する通過型の観光から、大和ミュージアムを起点に音戸の瀬戸公園・倉橋や安浦のシャトレーゼに通じるルートなど、大和ミュージアムに頼らない、他の観光地にも訪れてもらう取組について伺います。

市：令和6年度に実施する「呉・大博覧会」の中に、民間事業者が行う事業に市が助成し、観光客の滞在時間延長を目指す「観光コンテンツ創出事業」があります。新たに、サイクリングを活用したツーリズムや閑散期に実施する新規大型イベントを事業対象とすることで、音戸の瀬戸や倉橋、川尻・安浦エリア、安芸灘エリアなどへの回遊性を高め、さらなる誘客の促進を図ります。



コントラストが美しい音戸の瀬戸公園

議員：企業誘致・起業支援への取組

人口減少に歯止めがかからない原因の一つに、呉市に働く場所がないと言われる方が多いと感じます。働く場所の確保のため、企業誘致・起業支援の現状と将来的な取組、将来像について伺います。

市：呉市では、工場などの新增設、サテライトオフィスの設置助成などに取り組み、6つの工業団地で48社、約5千人の雇用創出に繋がりました。産業団地はほぼ無くなりますが、さまざまな手法で事業用地の確保を検討していきます。起業支援を通じ、呉市で挑戦する雰囲気醸成し、起業が起業を呼ぶ状況を目指します。



予算総体質問

3月1日に、予算総体質問を行いました。

1月25日(木)に、令和5年度広島県市議会議長会議員研修会に出席し、インバウンド(訪日外国人旅行)に焦点を当てた観光戦略や、マイクロインフルエンサーと呼ばれる一般の方による観光地や地域の魅力発信の有効性について学びました。



研修会の開催・出席

1月10日(水)に、「地域イノベーションの実現 再エネによる地域ビジネスの拡大」をテーマに、政策研究会が勉強会を行いました。

脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー導入の取組について考える貴重な機会となりました。



4月25日(木)に、明立小学校6年生を対象に「教えて!呉市議会」を開催しました。

議会運営委員会のメンバーが、議会のしくみなどを分かりやすく説明した後、「秋休みを定める条例の制定」についてを議題に模擬議会を行い、実際の本会議と同様、議事の流れを体験しました。また、議員との意見交換も行いました。

教えて!呉市議会



議事堂探訪ツアー

4月29日(月・祝)に、6年ぶりとなる第4回議事堂探訪ツアーを開催しました。

ツアーでは、議会運営委員会のメンバーが議会のしくみを分かりやすく説明しました。また、説明後は、議員が議場・協議会室・委員会室・議会図書室を案内しました。

参加者は、興味深そうに室内を見て回り、普段立ち入ることのない空間を満喫していました。



基隆市議会と呉市議会が、姉妹交流に関する覚書を締結!

台湾の基隆市議会と呉市議会は、両議会の友好関係をさらに促進するため、4月29日(月・祝)に呉みなと祭のステージで覚書を締結しました。

質問の一部を紹介します

Q どのようなスケジュールで検討しているのか。

A (防衛省) まずは、なにをどこに整備するといったゾーニング(区分け)を行うことが先決であると考えています。ゾーニングの完成時期については、確定的に申し上げることはできませんが、早期にゾーニングを仕上げる、または、途中経過も含めて説明できる時に説明させていただきたいと考えています。

Q 新たな防衛施設として具体的には火薬庫というお話がありますが、市の安全性を危惧する声があがっています。それらの意見に対して防衛省の今後の対策などがあれば教えてください。

A (防衛省) 火薬庫については、あくまで活動基盤の1つとして、他の駐屯地と同様に、整備検討の対象として考えられるというものです。昭和29年に防衛省自衛隊が発足して以来、自衛隊の保有する火薬庫で事故を起こしたことはありません。仮に火薬庫を整備する場合は、火薬類取締法などの関係法令に基づき、しっかりと管理運営を行うということは申し上げられると思います。

2月2日(金)と19日(月)に、議会運営委員会を開会し、今後の議員定数の在り方について、会派ごとの考えを示しました。

結果、議会運営委員会の案としては、2名減とし、市民の皆さまに意見をいただくため、パブリックコメントを5月10日(金)から募集しています。

パブリックコメントの内容

意見を募集する内容

呉市議会の議員定数を2人削減することについて(定数を32人から30人へ変更)

募集期間

令和6年5月10日(金)～6月10日(月) **※必着**

提出先

意見書(様式があります)を議会事務局・各市民センターで配布しています。またはホームページからダウンロードし、ご意見・住所・お名前・電話番号を記入し、右記のいずれかの方法で提出してください。

電話でのご意見はお受けいたしかねます。ご了承ください。

日本製鉄呉地区の跡地活用

3月11日(月)に議会協議会を開会し、日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区跡地の利活用について、防衛省から次のとおり説明がありました。

> 防衛力の抜本的強化のために、呉地区に多機能な複合防衛拠点新たに整備したい。

> 具体的な整備内容(想定)は、①装備品などの維持整備・民間誘致を含む製造基盤、②ヘリポートや物資の集積場などの防災拠点や部隊の活動基盤、③先の2点と連携した形で岸壁などを活用した港湾機能と考えている。

> そのため、現在、日本製鉄と防衛省の間で、瀬戸内製鉄所呉地区跡地の早期の一括購入に向けた交渉を進めているところである。



議員定数の協議



詳細はこちら

1. 郵送の場合

〒737-8501 呉市中央4丁目1-6 呉市議会事務局 議事課 宛て

2. FAXの場合

FAX番号 0823-24-7903

3. 電子メールの場合

gikaigiz@city.kure.lg.jp
※件名を「呉市議会の議員定数削減について」としてください。

4. 持参する場合

呉市役所議会棟3階 議会事務局
※各市民センター(支所)の窓口でも、意見書を受け付けています。

以下のQRコードからもご意見を受け付けています。





昭和中央小学校

6年生 はしもと橋本 ちひろ千菜 さん

“みんなを笑顔にするイラストレーター”

■私は、絵を描くことが大好きです。私の描いた絵を見てみんなが笑顔になる、そんなイラストレーターになるのが私の夢です。

世の中には、交通事故にあって、悲しい思いをしている人がいます。呉市にもそういう人がいるはずで「私に何ができるのか」と考えたとき、イラストレーターになって、ポスターを描き、安全運転や安全な歩行を呼びかけたいと思いました。呉市が交通事故ゼロのまちになるためのお手伝いがしたいです。

みんなが安心して暮らせる呉市になることを願っています。

6月定例会の予定						
日	月	火	水	木	金	土
6/2	3 総務委員会	4 民生委員会	5 文教企業委員会	6 産業建設委員会	7 特別委員会	8
9	10 告示日	11	12	13	14	15
16	17 本会議	18 本会議	19 本会議	20 本会議	21 総務委員会	22
23	24 民生委員会	25 文教企業委員会	26 産業建設委員会	27 特別委員会	28 本会議	29
30	7/1 予備日	2	3	4	5	6

※予定は変更になる場合があります。

祝 中核市議会議長会 第19回議会報コンクール 優秀賞受賞

呉市議会だより第27号(令和5年11月10日発行)が、令和6年4月16日に行われた、中核市議会議長会第19回議会報コンクールで優秀賞を受賞しました。

3度目の最優秀賞受賞と昨年度に続く連覇の期待がかかるなか、惜しくも優秀賞の受賞となりましたが、この悔しさを糧に、これからも市民の皆さまに議会を身近に感じていただけるような紙面作りを心がけていきます。



授賞式の様子



優秀賞受賞作

編集後記

昨年4月の呉市議会議員選挙後、新体制で出発した議会も1年がたち、この議会だよりも、皆さまに少しでも市政や議会を身近に感じていただきたいという思いで、委員一同、真剣に取り組んできました。

3月定例会では、令和6年度の予算質疑が活発に行われ、子育て支援をはじめ、さまざまな新事業が始まります。多くの地域課題を抱える呉市ですが、今向き合う、ひとつひとつの課題解決の道のりが未来を創ると信じています。皆さまとともに。チーム議会、今年度も頑張ります！

広報委員 かめい亀井 さとみ聡美